



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月30日

上場会社名 三菱化工機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6331 URL <http://www.kakoki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山中 菊雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齋藤 雅彦 TEL 044-333-5354  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	20,949	△17.7	457	—	766	—	570	—
26年3月期第3四半期	25,461	△20.8	△2,275	—	△2,162	—	△4,125	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,435百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △3,638百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	7.21	—
26年3月期第3四半期	△52.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	42,116	14,533	34.5	183.83
26年3月期	41,411	13,545	32.7	171.33

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 14,533百万円 26年3月期 13,545百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,800	0.9	970	—	1,000	—	900	—	11.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	79,139,500株	26年3月期	79,139,500株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	77,723株	26年3月期	77,083株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	79,062,008株	26年3月期3Q	79,062,534株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行の経済対策及び金融政策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善が見られる等、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、消費税率引上げ後の消費者マインドの冷え込みにより個人消費の低迷が長期化し、民間設備投資も伸び悩みました。さらには、原油価格が下落する一方で、急激な円安に伴い輸入品を中心に原材料価格が高騰し、また、欧州や中国の経済が減速する等の懸念要因も相まって、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、既受注の大型工事の売上寄与が前期で終了したことに加え、当第3四半期連結累計期間の受注の伸び悩みを反映し、20,949百万円と前年同四半期に比べ17.7%の減少となりました。損益面におきましては、売上高は減少いたしました。各種コスト改善及び固定費の削減に取り組みしました結果、当第3四半期連結累計期間における営業利益は457百万円（前年同四半期は2,275百万円の損失）、経常利益は766百万円（前年同四半期は2,162百万円の損失）と大幅に改善し、四半期純利益は570百万円（前年同四半期は4,125百万円の損失）を計上することができました。

なお、当社グループでは、売上高が上半期に比べ下半期に、また、第2四半期連結会計期間末及び連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高12,289百万円（前年同四半期比27.4%減少）、経常損失166百万円（前年同四半期は2,660百万円の損失）となりました。

単体機械事業については、売上高8,659百万円（前年同四半期比1.5%増加）、経常利益933百万円（前年同四半期比87.2%増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ704百万円増加の42,116百万円となりました。これは、現金及び預金の減少2,005百万円、減価償却が進んだことによる有形固定資産の減少248百万円等がありましたが、株価上昇に伴う時価のある有価証券の評価差額の増加等による投資有価証券の増加1,178百万円、仕掛品の増加652百万円、受取手形及び売掛金の増加451百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ283百万円減少の27,582百万円となりました。これは、前受金の増加555百万円、その他（固定負債）の増加466百万円等がありましたが、短期借入金金の減少1,000百万円、完成工事補償引当金の減少206百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ988百万円増加の14,533百万円となりました。利益剰余金の増加122百万円、その他有価証券評価差額金の増加768百万円等の影響によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が447百万円増加し、利益剰余金が同額減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ18百万円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,554	6,548
受取手形及び売掛金	14,201	14,653
製品	695	734
仕掛品	1,689	2,341
材料貯蔵品	714	854
その他	1,398	1,982
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	27,250	27,111
固定資産		
有形固定資産	5,230	4,981
無形固定資産	324	266
投資その他の資産		
投資有価証券	8,420	9,599
その他	192	164
貸倒引当金	△6	△7
投資その他の資産合計	8,606	9,756
固定資産合計	14,161	15,004
資産合計	41,411	42,116
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,612	7,724
短期借入金	8,000	7,000
未払法人税等	22	49
前受金	332	888
賞与引当金	382	192
完成工事補償引当金	331	125
受注工事損失引当金	—	3
その他	848	753
流動負債合計	17,529	16,737
固定負債		
長期借入金	1,727	1,727
役員退職慰労引当金	254	199
P C B 処理引当金	20	17
退職給付に係る負債	7,089	7,188
その他	1,246	1,713
固定負債合計	10,336	10,844
負債合計	27,866	27,582

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,202	4,202
利益剰余金	5,096	5,219
自己株式	△17	△17
株主資本合計	13,239	13,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,522	3,291
為替換算調整勘定	△144	△324
退職給付に係る調整累計額	△2,072	△1,794
その他の包括利益累計額合計	306	1,171
純資産合計	13,545	14,533
負債純資産合計	41,411	42,116

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	25,461	20,949
売上原価	23,640	16,929
売上総利益	1,821	4,019
販売費及び一般管理費	4,096	3,562
営業利益又は営業損失(△)	△2,275	457
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	164	188
為替差益	23	247
その他	42	17
営業外収益合計	233	454
営業外費用		
支払利息	77	84
支払手数料	27	29
その他	15	31
営業外費用合計	120	145
経常利益又は経常損失(△)	△2,162	766
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△2,162	766
法人税、住民税及び事業税	15	64
法人税等調整額	1,947	131
法人税等合計	1,963	196
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△4,125	570
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,125	570

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△4,125	570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	435	768
為替換算調整勘定	50	△180
退職給付に係る調整額	—	277
その他の包括利益合計	486	865
四半期包括利益	△3,638	1,435
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,638	1,435
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	16,928	8,533	25,461
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	16,928	8,533	25,461
セグメント利益（△は損失） （経常利益（△は損失））	△2,660	498	△2,162

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	12,289	8,659	20,949
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	12,289	8,659	20,949
セグメント利益（△は損失） （経常利益（△は損失））	△166	933	766